

高齢者歯科学実験実習

4 units (selection) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year)

Tetsuo Ichikawa(Manager) · PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES, Kan Nagao · ASSOCIATE PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

Yoritoki Tomotake · ASSOCIATE PROFESSOR / 口腔健康科学講座, COURSE OF ORAL SCIENCES

Target) 高齢者, 要介護高齢者の歯科治療, 口腔管理, 口腔ケアに対処できる知識, 技術, 診断能力を養う.

Outline) 未曾有の高齢化社会の進行に伴って高齢者の健康確保と Quality of Life(QOL)の向上が緊急の課題となっていることから, 歯周病, 歯の喪失に伴う咀嚼, 発音, 審美障害, 摂食, 嚥下障害, 唾液分泌不全, 誤嚥性肺炎などの高齢者特有の疾患や障害の制圧に向け実験実習を行い, その成果を学術論文にまとめる方法を指導する.

Keyword) 高齢者の口腔管理, 高齢者の口腔ケア, QOLの向上

Relational Lecture) “Oral and Maxillofacial Prosthodontics and Oral Implantology”(0.5), “Oral and Maxillofacial Prosthodontics and Oral Implantology Seminar”(0.5)

Notice) 指導教員の指示に従って, 実験実習を進める. また実験実習日, 時間は変更になる場合があるため, その都度担当教員に確認すること.

Schedule)

1. 高齢者, 要介護高齢者の歯科治療, 口腔管理, 口腔ケアに関する課題の抽出
2. 取り上げた課題に対する論文レビュー 1
3. 取り上げた課題に対する論文レビュー 2
4. 課題に対する研究計画立案
5. 立案した研究に対するシミュレーション, 論文作成 1
6. 立案した研究に対するシミュレーション, 論文作成 2
7. 論文校正 1
8. 論文校正 2
9. 咀嚼, 嚥下検査法 1
10. 咀嚼, 嚥下検査法 2
11. 構音検査法
12. 細菌検査法
13. 精神心理学的検査, QOL 検査法
14. 唾液検査法
15. 高齢者歯科治療

Evaluation Criteria) 選択した専門臨床分野の担当教員が出席状況, 実習態度, 実習内容等について総合的に評価し, 担当責任教員が取りまとめを行う.

Re-evaluation) 基本的には行わない

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217472>

Contact)

⇒ Ichikawa (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 再生修復歯学部門・顎口腔再建医学講座・口腔顎顔面補綴学分野教授室, +81-88-633-7346, ichi@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月~ 金曜日の17:00~ 18:00)

⇒ Nagao (Removable Prosthodontics, +81-88-633-9129, kan@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 月~ 金曜日の17:00~ 18:00)

⇒ Tomotake (tomotake@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: (月~ 金) 7:00~ 18:00/2F1補綴・資料室/633-7347))

Note) 特記事項なし